

多様な社会はなぜ難しいか

～ジェンダー平等、外国人排斥等、社会のいまを考える～

初めての女性総理大臣の誕生とメディアがはやしたて、70%の支持率で高市政権は出発しました。しかし、その政権運営は保守的な姿勢そのままに、さっそく、台湾問題で中国と摩擦を起こし、選択的夫婦別姓に反対して伝統的な家族観を押し付け、アベノミクスの上塗りよろしく、放漫財政を繰り広げようとしています。

今回の講演会は女性宰相の誕生と保守的な現代社会の風潮について政治、社会の視点をテーマにした講演会を開催いたします。

講師にお呼びした水無田気流先生は社会学を研究の基本に据え、ジェンダー平等、家族、外国人との共生、さらに平和問題まで、様々なジャンルについて発言しており、さら

に詩人として「中原中也賞」を受賞するなど活動の幅を広げております。

政権の誕生を前後して参院選での参政党の伸長、非核三原則の放棄など、戦後の平和や家族のあり方にまで介入する主張が平然とまかりとおっています。水無田気流先生は社会のこれらの風潮に警鐘をならした言論活動を展開しており、自治労の情報誌「自治労通信」に長年にわたりコラムを連載して多くの読者が生まれ、今注目の文化人として評価されております。

今回の講演会は現代社会をテーマにしており、関係する多くの皆様の参加を期待します。

[講演会資料代 500円 会員無料]

★ お申込は自治研センターへ 電話043-225-0020
FAX 043-225-0021

★ 2月20日（金）までにお申し込み下さい

自治研センター 講演会のご案内

- 日時：2026年3月7日（土）
14時30分～16時30分
- 会場：千葉県教育会館本館 203会議室
千葉市中央区中央4-13-10

＜講演 講師紹介＞

水無田 気流 氏
(みなした きりう)



＜現職＞國學院大學経済学部教授

＜略歴＞

早稲田大学大学院社会科学研究科博士後期課程単位取得満期退学。

著書に「シングルマザーの貧困」（光文社新書）、「『居場所』のない男、『時間』がない女」（日本経済新聞出版）ほか。最新刊は「多様な社会はなぜ難しいか 日本の『ダイバーシティ進化論』」（日本経済新聞出版）。

- 主催：千葉県地方自治研究センター
- 共催：自治労千葉県本部
- 後援：連合千葉